

2021年度 活動計算書(予算対比)  
2021年04月01日～2022年03月31日(配賦)  
(一社)アニマルバスウェイと野生生物の会

科目No	科目	予算額	決算額	予算残額	執行率(%)	備考
1.経常増減の部						
(1)経常収益						
受取会費						
①	正会員受取会費	140,000	130,000	10,000	92.9%	2名未納
②	一般会員受取会費	60,000	72,000	-12,000	120.0%	4名分増(前納含む)
③	賛助会員受取会費					
④	- 法人・団体	450,000	300,000	150,000	66.7%	5社6口、2社未納
受取会費計(①+②+③+④)		650,000	502,000	148,000	77.2%	(2年分未払い場合休会扱になります)
受取寄付金						
⑤	- 一般寄付金等	10,000	466,521	-456,521		DWIより尾鷲支援対応、個人寄付2件
⑥	- 自販機による寄付	600,000	666,659	-66,659	111.1%	
⑦	- つながる募金	0	24,763	-24,763		継続寄付およびクレジット寄付
受取寄付金計(⑤+⑥+⑦)		610,000	1,157,943	-547,943	189.8%	
受取助成金等						
⑧	経団連自然保護基金	1,210,000	1,210,000	0	100.0%	
受取助成金等計		1,210,000	1,210,000	0	100.0%	
その他収益						
⑨	受取利息	10	21	-11	210.0%	
⑩	前年度繰り越し	1,763,192	0	1,763,192	0.0%	
その他収益計(⑨+⑩)		1,763,202	21	1,763,181	0.0%	
経常収益合計(A=①～⑩までの合計)		4,233,202	2,869,964	1,363,238	67.8%	
(2)経常費用						
管理費						
【人件費】						
⑪	アルバイト代・給料手当	100,000	112,050	-12,050	112.1%	作図、データ整理、原作製作等
【人件費計】		100,000	112,050	-12,050	112.1%	
【その他費用】						
⑫	会議費	0	21,816	-21,816		ICOET2021参加費
⑬	旅費交通費	470,000	111,294	358,706	23.7%	エコプロ展、調査などの交通費
⑭	通信運搬費	130,000	112,777	17,223	86.8%	郵便、宅配代
⑮	HP制作・維持費・PC関係費	400,000	309,172	90,828	77.3%	HP制作・維持、サーバー、メール転送費用
⑯	消耗品費	90,000	34,417	55,583	38.2%	インク代、PPC用紙、材料費など
⑰	事務用品備品費	110,000	34,585	75,415	31.4%	SSD 2台など
⑱	新聞図書費	10,000	4,840	5,160	48.4%	寄付白書、アニマルバスウェイ本
⑲	印刷製本費	100,000	8,200	91,800	8.2%	クイズ問題用紙印刷代、名刺代
⑳	委託費	1,000,000	848,141	151,859	84.8%	エコプロ展示物・配布物デザイン費 マンガ製作費・論文翻訳代
㉑	水道光熱費	20,000	13,728	6,272	68.6%	北社市APW電気代
㉒	車レンタル・出展等賃借料	300,000	145,370	154,630	48.5%	エコプロ展小間、リース備品代
㉓	保険料	10,000	5,500	4,500	55.0%	ボランティア保険
㉔	諸会費	40,000	45,100	-5,100	112.8%	道路生態研究会、野生生物と社会学会
㉕	諸謝金	100,000	50,000	50,000	50.0%	APW情報交換会講師謝礼、エコプロ映像音楽
㉖	支払手数料	10,000	5,953	4,047	59.5%	
㉗	租税公課	90,000	142,323	-52,323	158.1%	法人税、源泉税、印紙代
㉘	雑費	40,000	13,586	26,414	34.0%	エコプロ展、打ち合わせ食事代
㉙	返金助成費	203,688	203,688	0	100.0%	前年度助成残金:7&11記念財団への返納
【その他費用計】 ⑳～㉙の合計		3,123,688	2,110,490	1,013,198	67.6%	
管理費計 B=(⑪+⑳)		3,223,688	2,222,540	1,001,148	68.9%	
経常費用合計 B		3,223,688	2,222,540	1,001,148	68.9%	
当期経常増減額 C=A-B		1,009,514	647,424	362,090	64.1%	
2.経常外増減の部						
(1)経常外収益						
経常外収益合計		0	0	0	0	
(2)経常外費用						
経常外費用合計		0	0	0	0	
当期経常外増減額		0	0	0		
当期正味財産増減額		1,009,514	647,424	362,090	64.1%	
正味財産期首残高		1,765,352	1,765,352	0	100.0%	
正味財産期末残高			2,412,776			次年度繰越し額

2020年度の通帳、領収書など関係書類を確認した結果、適正に処理されていたので、上記活動収支決算書は、適切であると認めます。

2022年4月18日

監事

奥田 淳浩

